

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和7年度時点のものとなります。

令和7年度採用



熊野農林事務所 森林・林業室 森林保全課 技師 大橋 さん

入庁1年目

○三重県林業職員を選んだ理由は？

元々、アウトドア活動が好きで、それをきっかけに森林に興味を持ち、大学では森林・林業について学べるコースを専攻しました。そこで学んだ知識を生かして、生まれ育った三重県で役に立つ仕事をしたいと考えたとき、三重県職員で林業技師として働くことが自分に合っていると思い志望しました。

○現在の仕事は？

治山工事や林道工事といった主に山地で行う公共工事の担当をしています。具体的な内容としては、工事の発注や立ち会い、方向性の指示などといった監督業務です。業者さんとのやり取りで知識が足りず、大変に思うことも多いですが、その分上手く物事が進んだ時の喜びも大きいです。

○実際に働きはじめてどうですか？

初めての仕事、知らない土地で、わからないことだらけで不安なことばかりでしたが、周りの人の手厚いサポートや若手職員向けの研修もあり無事に働けています。

職場の雰囲気も良いので、気軽に相談ができたり、休暇が取りやすいのもとてもありがたいです。

○今後の抱負は？

今は指示されたことをこなしているだけのことが多いですが、知識や経験を積み、自分の考えを持ちながら業務に取り組んでいける職員になりたいと考えています。

また、森林・林業に関して幅広い知識を身につけることで、色々な視野から物事を見られるようにしたいです。そのために、積極的な研修への参加や人とののかかわりを心がけていきたいです。

○受験対策の秘訣は！

専門科目については国家一般職の過去問を解いて、間違っている個所を森林・林業白書等で調べることで対策しました。また、一般教養は全範囲を勉強する時間が無かったため、数的処理に絞り勉強しました。

面接では、国家一般職などの他機関も併願することで、面接に慣れるように努めました。

また、面接カードをしっかりと頭に入れて面接に臨みました。

○受験を考えている人にメッセージ！

公務員と聞いて堅苦しいイメージを持たれる人もいるかもしれませんが実際は全くそんなことはありません。職場の雰囲気もよくとても働きやすい職場だと思います。もちろん大変なこともあります、その分やりがいもあります。実際に働いて見ないとわからない魅力がまだまだたくさんありますので、是非来てくれればと思います。

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和7年度時点のものとなります。

令和7年度採用



松阪農林事務所 森林・林業室 林業振興課 技師 角田 さん

入庁1年目

○三重県林業職員を選んだ理由は？

学生の頃から樹木・森林に興味があり将来はそれらに関係する仕事に就きたいと考えていました。大学卒業時は別の仕事に就きたいという考えから一度は民間企業に就職しましたが、今まで学んできたことを生かしたいという思いや、新しいことに挑戦してみたいという考えから、三重県の林業職員を選びました。

○今後の抱負は？

自分の現状の仕事内容をきちんと把握した上で足りないと感じる部分を克服していきたいと考えています。また、林業職員の業務は多岐にわたるため、自主的な勉強や研修への積極的な参加を心掛けて林業に関する知見を広げ、三重県の林業職員として信頼されるように努めています。

○現在の仕事は？

現在は主に造林、みえ森と緑の県民税を主な業務としています。林業事業体や、森林組合、各市町に対しての補助金業務や要望の聞き取り、林業に関する幅広い相談を受けています。

また、業務担当以外にも一般の方からの問い合わせ、来客対応やイベント業務など、幅広い仕事に携っています。

○受験対策の秘訣は！

受験対策は3か月前から始めました。専門試験は林業実務必携と林業白書、あとは国家の過去問5年分程度を徹底すれば合格ラインには届きます。小論文は市販本1冊を参考に文章の構成や時事を学ぶとともに、三重県内の様々な課題と解決策を自分なりに考えておくスムーズに書けると思います。面接は自身の志望動機や三重県の目指すビジョン、県職員の役割等をしっかり把握することが大事だと思います。

○実際に働きはじめてどうですか？

民間企業と仕事の進め方や考え方が異なっているため、戸惑うことや縛りが強いと感じることがありました。求められる能力も違い、自分にとっては業務で苦戦することが多かったです。しかし、職場の雰囲気はよく、様々な研修やイベントに参加できる機会が多いため、楽しいと感じています。また、業務調整次第で1日休暇に加えて、半日休暇や1時間単位で休暇が取れるので働きやすい環境だと思いました。

○受験を考えている人にメッセージ！

三重県林業職員は林業に関して多岐にわたる業務を担っています。専門的な分野のため、敷居が高いように思いますが、先輩職員の丁寧な指導や、研修制度も充実しているため、挑戦してみる価値はあると思います。どうしても踏み切れないということであれば、一度民間企業を経験してから受験するのも選択肢の1つだと思います。

一緒に働ける日を楽しみにしています。

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和7年度時点のものとなります。

令和7年度採用



造林補助事業の検査状況



職場のバレー大会もあります！！

伊勢農林水産事務所 森林・林業室 林業振興課 技師 高木 さん

入庁1年目

○三重県林業職員を選んだ理由は？

私が県職員を選んだのは、小さい頃から自然が大好きなわんぱく少年で、自然を守る仕事をしたかったからです！特に、地元の山や川が開発行為で汚染されたことが、その思いを強めました。また、地元愛知県を出て三重県に就職したのは、三重県の魅力を知ってしまったからです！

○現在の仕事は？

今、私が担当しているのは主に造林補助事業です。具体的には、植栽や間伐、森林作業道の開設等に対して補助金を出す仕事をしています。そのほかにも、緑化推進事業や水源地域保全に関する条例、森林病虫害対策など、いろいろな業務に関わっています。

○実際に働きはじめてどうですか？

私は社会人1年目ですが、最初は「ちゃんと仕事ができるかな」とか「職場は怖くないかな」と不安でした。しかし、そんな不安はすぐに解消されました。優しい上司や同僚たちがいて、コミュニケーションも活発な職場なので、安心して仕事ができます。

○今後の抱負は？

私の担当している業務のほかにも、林業振興課では、林地開発や保安林、狩猟関係といったさまざまな業務があるため、どんな仕事にも、対応できるように、しっかりと知識を身につけていきたいです。

○受験対策の秘訣は！

筆記試験の勉強は、最初に過去問をやってしまうと難しく挫折しそうになると思います。それでも参考書を読み進めるうちに、だんだんとわかるようになるので安心してください。面接は一発勝負！事前に考えておくのも良いですが、その場で出てくる本当の言葉が面接官の心をつかむはずです。

○受験を考えている人にメッセージ！

県職員は硬い職場と思われがちですが、実際には楽しい雰囲気もあります。親しみやすい上司も多く、現場に出る機会もたくさんあります。ぜひ一緒に働きましょー！！

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和7年度時点のものとなります。



令和7年度採用

尾鷲農林水産事務所 森林・林業室 森林保全課 技師 服部 さん

入庁1年目

○三重県林業職員を選んだ理由は？

私は民間企業（林業以外の業界）から転職してきました。転職の理由としては、大学時代林学を専攻していて、大学で森林のことを学ぶ学生は全学生の数%ということもあり、森林に携わらないともったいないのでは、と感じたことが大きいです。

また、業務が営利を目的としないため、森林のもつ多面的機能にまっすぐ向き合えると感じたのも、この職を選んだ大きな理由の一つです。

○現在の仕事は？

主に治山工事の発注・監督を担当しています。降雨等で崩れた山を治すため、現地を調査し、どの方法で山に戻すかを決め、机上で設計・金額の計算をし、業者に発注して工事がはじまり、監督員として現場の管理を行う、という流れで仕事をしています。

実際に現場の山に行くことも多いですので、山に関わっている実感が強く、やりがいを感じています。

○実際に働きはじめてどうですか？

実際に今の職場に入るまでは林業職員が工事をしていることを知らず、こんなこともやっているのかと驚きましたが、業務を進めるうちに、災害が激甚化する日本において、治山は非常に重要な事業であると感じるようになりました。まだまだわからないことが多く勉強の毎日ですが、日々充実しています。

また、林学の技術職として、森林に関わる業務経験を多く積んでいけることが非常に魅力だと感じています。

○今後の抱負は？

まずは目の前の仕事を覚えることです。業務の中で知識・経験を蓄積し、数年後には一つの仕事に対して、なぜそのように判断をするのか、自分なりの根拠をもちながら仕事を進められるようになることが目標です。

また、林業職員の業務内容は様々であるため、研修に参加するなど積極的に情報を集めたいと考えています。

○受験対策の秘訣は！

勉強方法としては、国家一般職の林学の過去問を解き、森林・林業白書や実務必携で該当箇所の確認をすることを繰り返しました。

私は民間企業で働きながら試験勉強していました。平日は一日15～30分程しか時間が取れませんでしたので、一つひとつの内容を丁寧に頭に入れていきました。

面接は、しゃべり慣れが重要と考えます。対人でも一人でも、考えを声に出す練習を試みるのはいかがでしょうか。

○受験を考えている人にメッセージ！

私は、転職する勇気がなかなか持てず、正直、受験を決意したときは半ば勢いに任せました。

今受験を迷っている方、少しでもこの仕事に興味があれば受験してみてもいいのではないでしょうか。入るかどうかわかるのは、受験して合格してからでも遅くないと思います（先輩職員に質問できる機会もあります）。

皆様と一緒に働けることを心待ちにしております。